

# 第20回 DIXCEL 夏の9時間耐久まつり 2025



## 特別規則書

1. 名称 欧州車とクラシックカーとエキサイティングカーによる「第20回 DIXCEL 夏の9時間耐久まつり 2025」
2. 内容 欧州車及びクラシックカー及びスーパーカーによる9時間耐久レースと5時間/3時間/1時間の耐久レース方式走行会。  
本イベントは、真剣勝負のレースをする為のイベントではありません。あくまでも紳士・淑女が楽しむ車レースタイプの走行会であり、走行会の延長レベルでオーガナイズされています。厳格なルールや車検、激しいレースを望まれる方にはむかないかもしれません。気軽に、楽しくモータースポーツを楽しみたい方だけご参加ください。但し、安全面に対しては車両・運転技術を含めてしっかりした認識を持ってご参加下さい。熱くなり過ぎる方や、無謀な運転をするドライバーと、主催者が判断した場合、今後そのドライバーは勿論、ショップ印が押されている場合はそのショップも含めて一切のエントリーを拒否します。イベントの主旨をご理解頂き、永くこのイベントが開催出来ますように皆様のご協力お願い申し上げます。
3. 日時 **2025年8月3日(日)** ※雨天決行(台風でも決行)  
○GATEOPEN/6:30~ ○ブリーフィング(代表者のみ)/7:00~7:20 ○予選(代表1名)/7:20~7:35 ○グリッドイン/7:50~7:55 (PITエンドクロード/7:55)  
○9耐決勝スタート/8:00~ ○チェッカー/16:55~ ○表彰式/17:30~ ※スケジュールは公式通知で最終案内いたします。
4. 会場 セントラルサーキット(国内公認レーシングコース・全長2,802km・右回り) 住所:兵庫県多可郡多可町中区坂本草山521-1 TEL.0795-32-3766
5. 主催 DIXCEL 耐久シリーズ 2025 開催実行委員会
6. 特別協賛 株式会社ディクセル
7. 協賛 絶賛募集中です!事務局までお問い合わせ下さい!!
8. 主管 株式会社ツアーアンドフォー
9. 事務局 「DIXCEL 耐久シリーズ開催実行委員会事務局」  
〒542-0062 大阪市中央区上本町西5-1-6 寛永ビル6F 株式会社ツアーアンドフォー内  
TEL.06-6191-7337 FAX.06-6191-7338 E-Mail: [contact@2and4.co.jp](mailto:contact@2and4.co.jp)
10. 参加車両 ○改造範囲等  
・改造範囲は基本自由とする。※過給機の装着やボアアップなどは一切認めない。  
・ナンバー付のクラスは車検対応で一般公道が走行できる範囲内での改造までとする。  
・4点式シートベルト以上を必着とする。  
・ヘルメット・レーシンググローブ・レーシングスーツもしくはドライビングスーツ・レーシングシューズもしくはドライビングシューズを必着とする。  
・※HANS装着を強く推奨する。  
・ロールゲージの装備を強く推奨する。  
・※オープンモデルはロールゲージ必着とする。  
・牽引フックは必須とする。  
・自らの動作でエンジンが始動する車両のみとする。※押し掛け車両の参加は、一切認めない。  
・使用タイヤは市販のSタイヤもしくはラジアルタイヤとする。スリックタイヤは使用不可。タイヤウォーマー使用不可。  
・**排気音量のうるさくない車両。**
11. 募集台数 **最大35台(全レース含む)とする。**  
**※5時間&3時間&1時間耐久レースは場合により、PITテントになる場合があります。予めご了承ください。**  
**※締切日までに定数に達した時点で、申込フォームを閉鎖させていただきます。**
12. レース

レース	ドライバー数	スタート方法	スタート順	参加料		
				ショップ印有	一般	含まれる物
9時間耐久	3~15名	ローリングスタート	予選順	200,000-	240,000-	プログラム全員分参加賞・消費税
5時間耐久	3~10名	ピットエンドより12:00スタート	申込順に5秒間隔	150,000-	180,000-	プログラム全員分参加賞・消費税
3時間耐久	2~5名	ピットエンドより14:00スタート	申込順に5秒間隔	90,000-	115,000-	プログラム全員分参加賞・消費税
1時間耐久	1~3名	ピットエンドより16:00スタート	申込順に5秒間隔	40,000-	65,000-	プログラム全員分参加賞・消費税

※入場者全員2,000円の入場料が必要です。  
※ツアーアンドフォー・モータースポーツ会員(毎年更新申請をされている方)が、チームに1名以上いる場合は、上記金額から5,000円引き。

13. カテゴリー  
①カテゴリー NA ... ナンバー付きの車両(走行中も必ずナンバーを取り付けていること)  
②カテゴリー NN ... ナンバーなしの車両
14. 部門  
①S部門/通称Sタイヤと言われ公道を走行出来る必要最低限の溝だけ彫られたタイヤを装着した車両。例)DUNLOP・DIREZZA 03G など  
②R部門/その他のラジアルタイヤを装着した車両。
15. 耐久レースクラス区分  
1/600ccまでの欧州車、2/601cc~1100ccまでの欧州車、  
3/1101cc~1350ccまでのFFの欧州車、4/1101cc~1350ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、5/1351cc~1550ccまでのFFの欧州車、  
6/1351cc~1550ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、7/1551cc~1650ccまでのFFの欧州車、8/1551cc~1650ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、  
9/1651cc~1850ccまでのFFの欧州車、10/1651cc~1850ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、11/1851cc~2050ccまでのFFの欧州車、  
12/1851cc~2050ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、13/2051cc~3250ccまでのFFの欧州車、14/2051cc~3250ccまでのFR・MR・AWDの欧州車、  
15/3251cc~5550cc以上のFFの欧州車、16/3251cc~5550cc以上のFR・MR・AWDの欧州車、17/5551cc~の欧州車、18/1960年までのクラシックカー(国産車&欧州車)、  
19/1965年までのクラシックカー(国産車&欧州車)、20/1970年までのクラシックカー(国産車&欧州車)、21/1974年までのクラシックカー(国産車&欧州車)、  
22/1979年までのネオクラシックカー(欧州車)、23/1987年までのネオクラシックカー(欧州車)、24/年式問わずのEV車両(国産車&欧州車)  
※過給器付きの車両は、排気量に係数1.7をかけた数値とする
16. 申込方法  
①入力フォームサイトに必要事項を入力する。募集期間: 5月11日(月)~7月23日(水)  
<https://forms.gle/dqBNb7uYtomvzQr8> →右のQRコードからお申込みください。  
②お申込み後、事務局より振込先をご案内申し上げますので、7月25日(金)までに参加料を必ず振込みにて入金して下さい。  
**ご入金の無い方は、当日参加出来ませんのでご了承くださいませ。**  
③7月28日(月)以降に、正式受理メールを登録のメールアドレスに発送申し上げます。  
※締切日(7月23日)までの参加取消しの場合は、事務局費3,000円を差し引いて返金致します。  
※締切日(7月24日)以降の参加取消しの場合は、一切返金出来ません。  
※締切日までに定数に達した場合は、申込みフォームがサイトが自動的に閉じられ終了となります。
17. 競技規則概要(他章と重複あり)  
①登録されたドライバーのみ、必ず手首にリストバンドを取付ける事。外した場合はそのドライバーの出走は出来ない。リストバンドが外れた場合、再発行料1,000円/1枚とします。  
②競技番号はゼッケンを主催者が配布致します。(両サイド2枚以上)  
③9時間耐久レース  
○スタートはローリングスタート方式とする  
④各自グリッド表(予選結果)を必ず確認の事。  
・スタート3分前表示(メインポスト)  
・1分前表示(メインポスト)  
・30分前表示(メインポスト)  
・メインポストよりグリーンフラッグが振られ、セーフティカー先導でフォーメーションラップスタート。グリッド順に2列縦隊でセーフティカーを追従して下さい。  
※追い越し禁止。  
・1周のフォーメーションラップ後、セーフティカーはPITインし、メインポストにてグリーンフラッグが振られスタート。各車両はコントロールラインを通過するまで追い越し禁止。  
競技中、セーフティカーが導入された場合も同様にコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止。  
○**連続走行時間を最大30分とする。(PIT出口センサーからPIT入口センサーまでを走行時間としてカウントする)**  
※30分を超えて連続走行のチームには無条件でペナルティを与えます。これに関する抗議は一切受け付けません。  
※スタートドライバーのみ、最大8:30までの走行時間制限とします。  
○**PITイン時は、必ずエンジンは停止しなければならない。**  
⑤5時間・3時間・1時間耐久レース  
○スタートはPITエンドスタート方式とする。スタート順は申込順とする。スタートは2~5秒毎にPITエンドワークレーンよりスタートします。  
なお、走行車両がメインストレート通過中で、スタートのタイムが危険と判断された場合は、スタートのタイミングを遅らせることがあります。  
○5時間耐久レース及び3時間耐久レースも、**連続走行時間を30分とする。**  
※9耐同様、PIT出口センサーからPIT入口センサーまでを走行時間としてカウントする。  
○**PITイン時は、必ずエンジンは停止しなければならない。**



## ⑥給油

給油回数は自由とする。給油は各自で用意した給油システムで、セントラルサーキットで販売されているガソリンを購入し使用すること。支払方法は通常のセントラルサーキットでのガソリン購入方法とする。給油場所は各PIT前ワークレーンで行う方法とし、**給油をする者は、レーシングスーツ等の耐火性のある服装を着用すること。**

また、必ず**メカニックもしくは他のドライバーが消火器を持ち、給油中は傍で消火体制をとること。**もしくは安全性を考慮し、サーキットのガソリンスタンドでの普通給油とする。ガソリンスタンドで給油の際は38番PIT横より最後行でパドックを走行し、サーキットガソリンスタンドへ向かうこと。給油後は38番PIT横よりピットロードへ進入すること。

※必ず**チーム員の1名は消火器を持ち防火対策**を取ること。

※**PITイン時は必ずエンジンは停止**しなければならない。

## ⑦PITイン

**ペナルティによるPITイン作業以外は、必ずドライバーチェンジ**すること。PIT作業は、必ず自らのPIT前のワークレーンもしくはPIT内で作業すること。

**PITを通り過ぎてのバックギアはペナルティとなる。必ずエンジンは停止**しなければならない。

## ⑧セーフティカー (SC)

レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストでSCのサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。**セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合にのみ、グリーンライトを点灯させる。**セーフティカーが導入され、SC隊列走行中にPITインし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見えた場合はPITエンドをクローズドし、隊列の最後尾がPITエンドを通過後PITエンドをオープンしコースイン(最後尾に合流)となる。**このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。**また、セーフティカー解除され、セーフティカーがPITインしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。

なお、**セーフティカーが導入中のコース内作業の安全性確保を考慮し、作業横などでのレーシング速度での走行が確認出来た場合は、厳正なペナルティを与える場合がある。**

## ⑨チェッカー旗 (競技終了)

チェッカーは16時55分00秒時点で先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られる。チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で1周走行後(クールダウン)、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻る事。

## ⑩賞典

☆完走賞/完走されたチームのドライバー全員にオリジナルグッズを進呈

☆9時間耐久レース

総合1~6位/トロフィー&副賞、各クラス1位/トロフィー&副賞

※参加台数につき賞典追加

※総合優勝は超大型トロフィーを贈呈する

☆5時間・3時間耐久レース

総合1~3位/トロフィー&副賞、各クラス1位/トロフィー&副賞

※参加台数につき賞典(クラス賞典なし)の増減がございます。基本1/2

☆1時間耐久レース

総合1~3位/グラス権&副賞、各クラス1位/トロフィー&副賞

※参加台数につき賞典(クラス表彰なし)の増減がございます。基本1/2

◎全ての賞典に参加台数による増減があります。公式通知にて発表致します。

☆ベストパフォーマンス賞(副賞のみ)

※各種パフォーマンス(お揃いのつなぎや、パドックでの活動、女性だけのチームなど)の中から、主催者の独断と偏見で面白いパフォーマンスをされたチームに副賞をプレゼント

## 18. 体調管理

イベント会期中は、メディカルセンターに看護士が在中しておりますが、各自で熱中症対策をするように心掛けて下さい。

※プールを設置するや、氷を持ち込む、主治医をチームに巻き込むなど。

## 19. ペナルティ

①9時間耐久レースの**フライングスタート**は、ピットロード指定エリアで停止のペナルティ

※ペナルティの内容を旗で走行車両に、オフィシャルもしくは放送にてチームにアナウンスされる。

②**追い越し禁止違反**ドライバーに対し、黒旗と白数字(該当車両のゼッケン番号)で知らせ、罰則として該当車両は1回のピットインが課せられる。この場合、一旦指定のペナルティエリア(コントロールタワー前)ピットに停止した後、エンジンを停止し競技役員の指示により再びレースに復帰することができる。

※黄旗無視、チェッカー後の追い越し禁止を含む全ての追い越し禁止違反。

③**ダブルチェッカー**は1周減算のペナルティ

※チェッカーを受けてもピットインせずに、さらにチェッカーを受けた場合のペナルティ。

④その他のペナルティの内容は公式通知・ブリーフィングにて発表する。

## 20. ピット関係

①ピットは9時間耐久レース参加チームより振り分けられ、以後5・3・1時間レース参加者順とする。ピットが満杯の場合はパドック内に臨時ピット(テント)を作成します。

この場所は主催者の一存とする。

②ピットインはブレーキの効き等不確定要素が多いので、急なSTOPのないよう注意すること。

③ピット作業は、PIT前ワークレーンもしくはPIT内とする。

## 21. ドライバーズ・ブリーフィング

出場チームの代表者1名と走行するドライバー(予選ドライバー除く)は、タイムスケジュール(公式通知)に示された時間前にブリーフィング会場へ集合し出席しなければならない。これに遅刻・欠席した場合はペナルティを与える。

## 22. 公式予選 (9時間耐久レースのみ)

①公式車両検査に合格しない車両は出場できない。

②公式予選の義務周回数は1周以上とし、周回のうちの最速ラップタイムによってスタート順位を決定する。

③公式予選時間はテストランを含めて**最大15分間(計測は10分)**とする。

④公式予選のドライバーは参加登録ドライバーのいずれか1名とする。

⑤公式予選の義務周回数に満たない場合は、競技長の判断により最後尾スタートを与えることがある。

## 23. セーフティカー (SC) ※17条-7と同じ内容

レースを非競技化する為にセーフティカーを使用する場合がある。セーフティカーが配備される際には、全てのポストでSCのサインが表示される。セーフティカーは基本的に先頭車両の前に配備されるが、やむを得ず先頭車両とセーフティカーの間に周回遅の車両が存在する場合は、周回遅の車両のみセーフティカーを追い越すことが出来る。**セーフティカーは通常オレンジライトを点灯させながら走行しているが、追い越し可能な場合にのみ、グリーンライトを点灯させる。**セーフティカーが導入され、SC隊列走行中にPITインし再度コースインする際、セーフティカーが最終コーナーからオフィシャルの目視で見えた場合はPITエンドをクローズドし、隊列の最後尾がPITエンドを通過後PITエンドをオープンしコースイン(最後尾に合流)となる。**このタイミングに関するクレームは一切受け付けない。**また、セーフティカー解除され、セーフティカーがPITインしてくる際も、レースリスタート後、最後尾車両がコントロールラインを通過し、コースインの安全が確保されるまで同様の内容となる。

なお、**セーフティカーが導入中のコース内作業の安全性確保を考慮し、作業横などでのレーシング速度での走行が確認出来た場合は、厳正なペナルティを与える場合がある。**

## 24. 競技終了

①**チェッカーは16時55分00秒時点で先頭車両に振られ、その後全ての車両にチェッカーが振られる。**

チェッカーを受けた車両は追い越し禁止で1周走行後(クールダウン)、ピット入口よりピットもしくはパドックへ戻る事。

②**1周先頭を走行する車両が、規定の距離を完走しないうちに誤ってチェッカーが振られた場合**であっても、その競技はその時点で終了したものと順位が判定される。

③優勝者の順位決定は、周回数の決勝線の通過順位に基づいて行われる。競技が中断した場合、最終周回までの結果により順位を判定する。

④先頭車が決勝線を通過と同時に、そのレースは終了したものとす。なお、先頭車が決勝線を通過後3分以内に決勝走行は終了する。決勝線延長上であっても、ピットロードは決勝線に含まれない。

⑤事故・天候・その他の不可抗力により、走行中止状態になった場合は、都度競技委員会で内容を決定し、走行時間を指示する。

令和7年4月9日

DXCEL 耐久シリーズ 2025 開催実行委員会



DXCEL 耐久シリーズ  
アドバイザー

## 井入宏之

今年も「暑い」…いや「熱い」耐久のシリーズが、いよいよ開催となります。

本年度は、レースのレギュレーションはもとより、走行マナーを徹底し、草の根モータースポーツイベントの、模範となる大会として、参加者の皆様や関係者の皆様のご協力のもと、楽しく笑顔で開催出来ればと思っております。皆様とお会いできることを楽しみにしております！



<http://endurance.blog.jp/>